

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について
(2020年9月 検針分)

2020年4月～2020年6月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2020年9月 検針分の単位料金は、2020年8月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り
▲ 2.12 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 ▲ 56 円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	2020年8月 (A)	2020年9月 (B)	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	228.37	226.25	▲ 2.12
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	169.31	167.19	▲ 2.12

●平均原料価格

	単位	2020年3月 ～ 2020年5月	2020年4月 ～ 2020年6月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	52,840	50,520	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	39,070	36,080	
平均原料価格	円/トン	52,380	50,010	46,100

平均原料価格=LNG平均価格×0.9541+LPG平均価格×0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 50,010 - 46,100 = 3,900 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金 = 基準単位料金 + 0.084×原料価格変動額÷100円×(1+消費税率) (小数点第3位以下の端数切捨て)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2020年9月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	222.65	226.25	3.60
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	163.59	167.19	3.60

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2020年8月	(B) 2020年9月	影響額 (B)-(A)
26	6,573	6,517	▲ 56

計算式・・・基本料金(税込)+調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)